別紙様式

教 員 の 個 人 調 書

（その１）

|  |
| --- |
|  |
| フ リ ガ ナ氏　 　　名 |  | 男・女 | 生年月日（年齢） | 　 年 月 日生（満 歳） |
| 現 住 所 | 〒 |
| 学　　　 　　　　　　　　　歴 |
| 年　 　月 | 事　　　　　　　　　項 |
|  |  |
| 職　　　　　　　　　　　　歴 |
| 年　 　月 | 事　　　　　　　　　項 |
|  |  |
| 学会及び社会における活動等 |
| 年 　月 | 事　　　　　　　　　　項 |
|  　　 |  |
| 賞　　　　　　　　　　　　罰 |
| 年　　 月 | 事　　　　　　　　　　項 |
|  |  |
| 　　　　　　　 年　 月　 日氏　　名　　　　　 　印 |

（その２の１）

|  |
| --- |
| 教育研究相談及び社会貢献に関する業績書　　　 年　　 月　　 日　氏名　 　　印 |
| 教育・相談上の能力に関する事項 | 年　月　日 | 概　　　　　　　　　　　　要 |
| １　研究教育相談機関等における経験 |  |  |
| ２　特色ある教育・相談活動 |  |  |
| 社会貢献活動に関する事項 | 年　月　日 | 概　　　　　　　　　　　　要 |
| １　直近５カ年における主な社会貢献活動①全国及び地域ブロックレベル②都道府県レベル③市区・郡レベル |  |  |
| 職務上の実績に関する事項 | 年　月　日 | 概　　　　　　　　　　　　要 |
| １　職務に関連する資格，免許等 |  |  |
| ２　実務の経験を有する者についての特記事項(実績等) |  |  |
| ３　外部資金獲得状況 |  |  |
| ４　その他 |  |  |

（その２の２）

|  |
| --- |
| 研　究　業　績　等　に　関　す　る　事　項 |
| 著書の名称 | 単著,共著の別 | 発行又は発表の年月 | 発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称 | 概　　　　　　　要 |
| (外国語並びに邦文著書)12345 |  |  |  |  |
| 学術論文の名称 | 単著,共著の別 | 発行又は発表の年月 | 発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称 | 概　　　　　　　要 |
| 外国語並びに邦文論文)12345 |  |  |  |  |

（その２の３）

|  |
| --- |
| 研　究　業　績　等　に　関　す　る　事　項 |
| 教育実践型業績，研究発表等の名称 | 単独,共同の別 | 実践，発表した年月 | 実践場所・対象等又は発表学会等の名称 | 概　　　　　　　要 |
| (教育実践型業績)(国際的なもの)12(国内的なもの)12 |  |  |  |  |
| (研究発表)(国際学会等)12(国内学会等)12 |  |  |  |  |
| (その他)(国際的なもの)12(国内的なもの)12 |  |  |  |  |

(注) 教員の個人調書記入要領

**Ⅰ　教員の個人調書(その１)「履歴書」の記入について**

1 「生年月日（年齢）」の欄の年齢には，採用又は昇任予定日における満年齢を記入する。

2 「学歴」の欄について

　① 大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上と認められる学校卒業以上の学歴を有する場合，すべての学歴（授与された学位及び称号を含む。）を記入し，最終学歴を記入する。なお，博士課程において所定の単位を取得し博士の学位を授与されないまま退学した場合には，「博士課程単位取得後退学」と記入する。

　② 学位については，付記された専攻分野の名称を併記する。

　③ 学生としての外国の大学や研究機関への留学歴についても記入する。

　④ 外国の大学等の経歴を記入する場合は，大学の名称や学位等はアルファベットとカタカナを併記し，国名も記入する。

3 「職歴」の欄について

　① 全ての職歴を記入するとともに，職名，地位についても明記する。

　② 各職歴について在職期間を明確にし，現職については「現在に至る」と記入する。

　③ 研究者としての外国の大学や研究機関への留学歴についても記入する。

4 「学会及び社会における活動等」の欄について

　① 申請時において所属している学会の名称及び役職を記入する。

　② 専攻や研究分野等に関連する事項を記入するほか，教育研究上の業績を有する場合は記入する。

5 「賞罰」の欄について

　① 学会や出版社からの表彰や職務上の表彰や懲戒処分，研究費の不正受給にかかる処分等を記入する。

**Ⅱ　教員の個人調書(その２の１)「教育研究相談及び社会貢献に関する業績書」の記入について**

1 「教育・相談上の能力に関する事項」の欄について

① 「研究教育相談機関等における経験」の欄は，大学等の教員，非常勤講師等のほか，ティーチングアシスタント，教育相談員，カウンセラー等について記入する。

② 「特色ある教育・相談活動」の欄は，特色ある学習を促進する取組みや，遠隔での実施などの工夫・改善等を行った相談活動など，教育や相談における特色ある活動等を記入する。

2 「社会貢献活動に関する事項」の欄については，直近5ケ年における主な社会貢献活動を，①全国及び地域ブロックレベル，②都道府県レベル，③市区・郡レベルに分けて記入する。

3 「職務上の実績に関する事項」の欄について

① 「職務に関連する資格，免許等」については，教員免許状や臨床心理士等の，職務に関連する資格等について記入する。この場合，免許状等の登録番号等も併記する。

② 「実務の経験を有する者についての特記事項(実績等)」については，障がい等に関する教育相談上の実績や共同研究，面談手法の開発等の担当実績，審議会等の委員，行政機関における調査官等，研究会等での報告，留学，海外事情調査等について記入する。

③ 「外部資金獲得状況」については，科学研究費補助金等の外部資金の獲得状況について，外部資金名称，事業名，金額，研究代表又は分担等について記入する。

④ 「その他」については，地域における外部組織団体や，公共団体等の依頼による研修指導等，公開講座や社会教育講座における講師，シンポジウムにおける講演等について記入する。

**Ⅲ　教員の個人調書(その２の２～３)「研究業績等に関する事項」の記入について**

1　書式及び記入区分等について

(1) 研究業績等は，著書・学術論文(その２の２)，教育実践型業績・研究発表等(その２の３)に区別して記入する。

(2)　著書，学術論文等の業績は，書類の作成時において公となっているものを記入する。ただし，著書，学術論文において，発行又は掲載予定のものについては，発行又は掲載予定の証明書の添付により記入できる。

(3) 著書，学術論文は外国語で著されているもの(外国語著書，外国語論文)と邦文のもの(邦文著書，邦文論文)に，研究発表は国際学会等と国内学会等，その他は国際的なものと国内的なものに区別して記入する。

(4)　著書，学術論文における「外国語著書」，「外国語論文」とは，発行所，発表雑誌にかかわらず，外国語で著されているものとする。

(5)　教育実践型業績，研究発表，その他の業績については，国際的に評価されていると判断されるものを「国際的なもの」又は「国際学会等」の欄に記入するものとする。この場合，本人の業績内容がわかる資料（調書における業績の種類と番号を明記したもの）を添付するものとする。

(6)　翻訳等は，その他に記入するが，学術的に重要な監訳書又は単独の翻訳書については，著書に記入することができるものとする。

(7)　教育実践型業績は，教育・相談機関等における実践に関連する論考等（例えば，教育相談に関する実践的研究やサポーター等の養成上重要な教育活動・学生支援に関するものなど，文章化して公表された業績）のうち，学術論文に含まれないものを記入する。

2　各欄の記入要領について

(1) 著書，学術論文等の名称欄については，次のとおり記入する。

① 研究等に関連する主要な業績を発表順に番号を付して記入する。

② 著書については，書名を記載する。

③ 学術論文については，学術雑誌等に学術論文として発表したものの題名を記入する。なお，学位論文については，その旨を明記する。

④ 教育実践型業績については，発表雑誌等に掲載されたものの題名を記入する。

⑤ 研究発表については当該発表テーマを，その他については当該事項のタイトルを記入する。

⑥ 外国語で著されている著書，学術論文並びに国際学会，国際開催の名称については，原著等のとおり記入する。

⑦ 査読付きの論文については，題名の後に「(査読付)」と記入する。なお，紀要や同人誌的なものに掲載された論文については，原則として査読付きの論文とはしないものとする。

(2) 「単著，共著の別」欄については，単独での著作の場合は「単著」，著作者が複数いる場合には「共著」と記入するとともに，監修，編集，編著，共著，部分執筆等の関わり方も(　)書きで明記する。なお，研究発表について，単独での発表の場合は「単独」，共同発表の場合は「共同」と記入する。

(3) 「発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称」欄の記入については，次のとおりとする。

① 著書については，発行所を記入する。

② 学術論文，教育実践型業績については，発表雑誌等の名称，巻，号，掲載ページ等を記入する。

③ 研究発表，その他については，学会大会名，開催場所等を記入する。

④ 外国語で著されているものについては，著書の発行所，発表雑誌名，国際学会名等を原著等のとおり記入する。

(4) 「概要」欄の記入については，次のとおりとする。

① 当該著書等の概要を２００字程度で記入する。

② 共著の場合には，本人の担当部分の章，節，題名，掲載ページを記入するとともに，本人の氏名（下線を付すこと。）を含め著作者全員の氏名（多数の場合は主要な共著者名）を当該著書等に掲載された順に記入する。また，本人の担当部分の抽出が困難なときは，その理由を記入する。

③ 外国語で著されている場合，その外国語で記入するとともに，( )書きで訳文を記入する。

**Ⅳ　その他**

(1) 教員の個人調書には，下欄中央に「○○-1」のようにページ番号を記入する。なお，○○の部分は候補者の姓等を記入する。